

住宅CADとクラウドサービスを連動

パノラマやVRを簡単に作成・共有 **安心計画**

安心計画(株)は主力ソフトの3D住宅プレゼンCAD「ウォークインホーム・プラス」を

(株)スペースリーのVRクラウドソフト「スペーススリー」と連動させる。これまで「ウォークインホーム・プラス」で作成したデータをインターネット上でVRコンテンツにする作業は時間がかかり課題とされていたが、今回の両ソフトの連動により数秒で作成可能となる他、LINEやメールで誰とでも共有できるようにする。

「スペースリー」はウェブブラウザでの再生が可能なパノラマVRコンテンツを制作・編集・管理、活用できるクラウドソフト。VR化されたデータはインターネット上で見ることが出来るため、

ユーザーはどこからでもデザインを確認できる等、利便性が向上する。

今回、同サービスは月額4980円(税別)のBa

sicプランと、アカウント数や保管可能画像枚数を増やした月額1万2980円(税別)のProプランの2種類から選べる。新たな機能は安心計画が提供するクラウドサービス「共有計画」で4月から利用開始となっている。